

## 介護福祉士受験対策講座

### ■介護福祉士国家試験とは

介護福祉士は、「社会福祉士及び介護福祉士法」に基づく名称独占の資格であり、介護福祉士の名称を用いて、専門的知識及び技術をもって、身体上又は精神上の障害があることにより日常生活を営むのに支障がある者につき入浴、排泄、食事その他の介護を行い、並びにその者及びその介護者に対して介護に関する指導を行うことを業とする者を言います。

- 「社会福祉士および介護福祉士法」に基づいて行われ、実施は厚生労働大臣に代わって財団法人社会福祉振興・試験センター（〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-5-6 TEL 03-3486-7521 ホームページ <http://www.sssc.or.jp/>)が担当します。
- 筆記試験は1年に1度行われます。（例年1月下旬実施）
- 願書受付期間は 8月上旬～9月上旬まで
- 願書「受験の手引」はハガキにて試験センターに請求します。7月上旬から配布予定
- 受験手数料：13,140円（第28回参考）
- 合格者の発表は3月下旬です。
- 受験するには、受験資格が必要となります。

### 【受験資格】\*平成29年度より大きく変更になりました

- ① 在職期間3年以上、実働日数は540日以上介護等の業務に従事した者。なおかつ実務者研修を修了した方（実務者研修の修了者は実技試験が免除になります。実技試験免除についての申請は必要ありません。）
- ② 学校教育法による高等学校において、福祉に関する所定の科目及び単位を修めて卒業した者又は卒業見込みの者→筆記試験合格後は実技試験を受験します。  
※詳しくは試験センターに直接おたずねください。

### 【筆記試験とは……？】

筆記試験は午前110分、午後100分で全10科目120問が五肢択一形式で出題されました。

マークシートで解答します。

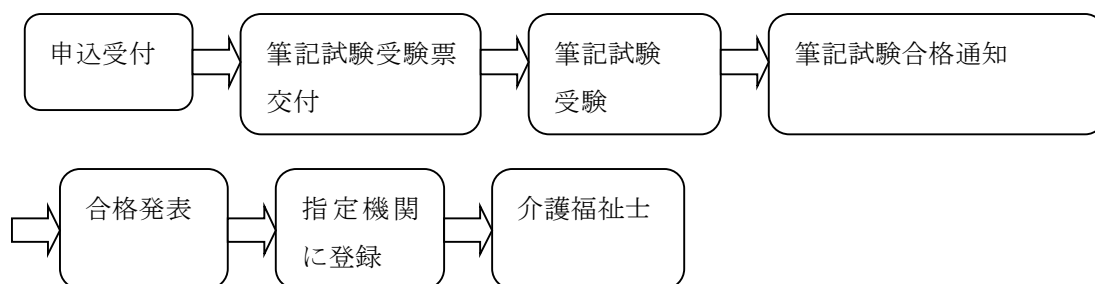
※筆記試験受験地…北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、福島県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、石川県、岐阜県、静岡県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

## 【実技試験とは……？】

筆記試験合格者が実技試験の受験対象となります。課題は1問（5分以内）のみ。あらかじめ約10分で課題を読み、のち別室にて一人ずつ行います。

## 【資格を取得するまで】実務経験（なおかつ実務者研修修了の方）

ルートの場合



## 【介護福祉士国家試験合格基準】

### (1) 筆記試験の合格基準

次の2つの条件を満たした者を筆記試験の合格者とする。

- ア 問題の総得点の60%程度を基準として、問題の難易度で補正した点数以上の得点の者（第19回国家試験では、総得点120点に対し、得点77点以上の者）。
- イ アを満たした者のうち、以下の「10科目群」すべてにおいて得点があった者。

1. 人間の尊厳と自立、介護の基本
2. 人間関係とコミュニケーション、コミュニケーション技術
3. 社会の理解
4. 生活支援技術
5. 介護課程
6. 発達と老化の理解
7. 認知症の理解
8. 障害の理解
9. こころとからだのしくみ
10. 総合問題

（注）配点は、1問1点の120点満点である。

### (2) 実技試験の合格基準

筆記試験の合格者のうち、次の条件を満たした者を実技試験の合格者とする。

課題の総得点の60%程度を基準として、課題の難易度で補正した点数以上の者（第19回国家試験では、総得点100点に対し、得点40.00点以上の者）。